



サステナブルファッションイベント
～私たちにもできるエシカルライフ～

Sustainable Fashion

サステナブルファッション
in いずも産業未来博 / グラントワ



いずも産業未来博

10/29(土).30(日)

出雲ドーム

【エシカルライフ】についての講話

【サステナブルファッションショー】開催

ブース出展による【エシカルライフ】のPR活動

※イベントの内容は変更する場合がございます。

グラントワ

11/3(木)祝

島根県芸術文化センター グラントワ

サステナブルファッションの展示

エシカルライフPR

リユース商品の販売

※イベントの内容は変更する場合がございます。

Fashion & Environment

ファッションと環境の現状

海外で生まれ日本で消費される服の一生

ファッション産業では、原材料の調達、生地・衣服の製造、そして輸送から廃棄に至るまで、それぞれの段階で環境に影響を与えています。衣服は色々な素材が混合されてきており、また海外における生産段階は、数多くの工場や企業によって分業されているため、環境負荷の実態や全容の把握が困難な状態となっています。



生産時における産業全体の環境負荷

服の製造プロセスではCO₂が排出されます。また、原料となる植物の栽培や染色などで大量の水が使われ、生産過程で余った生地などの廃棄物も出ます。



国内アパレル供給量・市場規模・衣類の購入単価の推移

国内における供給数は増加する一方で、衣服一枚あたりの価格は年々安くなり、市場規模は下がっています。傾向として大量生産・大量消費が拡大しているとも言え、衣服のライフサイクルの短期化による大量廃棄への流れが懸念されます。

服を手放す手段

一つ目は、リサイクルショップやフリマアプリ等を通じて古着として譲渡や売却すること。二つ目は資源として、または地域や店舗で回収してもらうこと。三つ目は可燃ごみ・不燃ごみとして廃棄すること。再流通や回収にまわすことが重要となります。

サステナブルファッションのすすめ

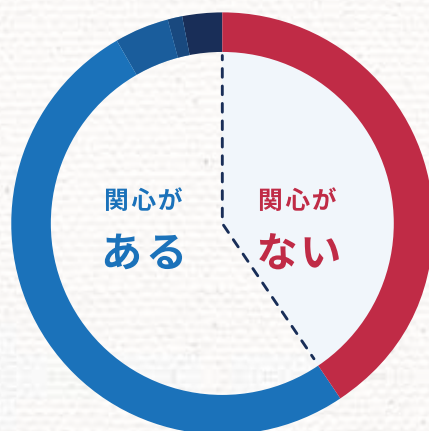
これからのファッションを持続可能に

Interest

サステナブルファッションへの関心

サステナブルファッションへの関心割合

アンケートによると私たちの約6割がサステナブルファッションに関心を持っている、又は具体的な取組を行っており、サステナブルファッションへの関心は高まっていると言えます。



私たちの取組みが求められていること

「サステナブルファッションとは何か? どう動けばよいのか?」を整理し、情報発信することや服を処分する際に回収しやすくするなど挙げられ、企業にも生活者にも、具体的なアクションが求められています。



Action

ファッションと環境へのアクション

今持っている服を長く大切に着よう

適切なケアをしたり、リペアするなどの工夫で、1着の服を長く着ることができます。



リユース(再利用)でファッションを楽しもう

家族、友人、世の中の人みんなで着まわせればファッションの楽しみ方も広がります。

先のことを考えて買おう

本当に必要ななど、長い目で見て価値のある衣服を選びましょう。



作られ方をしっかり見よう

衣服の作られ方に目を向けるだけでもサステナブルファッションの実践に繋がります。

服を資源として再利用しよう

ペットボトル回収のように、処分の仕方でも衣服も生まれ変わることができます。



ファッションと環境の現状に対して、生活者と企業が一緒に取り組める対策が数多くあり、既に一部は実践されています。上でご紹介した「明日から私たちが取り組めるアクション」を通じて、みんなでファッションと環境の未来をより良いものに変えていきましょう。

出典: 環境省 Ministry of the Environment

●ファッション提供協力店



創業21年。現在まで3,000着以上のオーダー服を仕立てている着物リメイクオーダー専門店。

和の気品を大切に、シンプルで10年以上着られる服を作っており、ボタンなどの付属品は木や貝などの自然素材を主に使用しています。

2022年春より、故人の思い出ある着物をデザイナーと職人がバッグ、クッション、のれんなどの小物に蘇らせる「おもひでBox事業」を始め、サステナブルへの取組を進めています。

おもひで屋 / Omoideya

住所: 〒693-0021 島根県出雲市塩冶町773

0853-23-6347

<https://omoide21.stores.jp/>

